

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和5年3月3日（金）10時30分～11時40分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

松田室長補佐、佐藤室長補佐、新井安全審査官、高木係長、塩唐松係長

横山係長、高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

松沢原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当1名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 担当10名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 建屋への地下水流入抑制対策（建屋間ギャップ端部止水）による建屋の耐震性評価への影響について
 - 雑固体廃棄物焼却設備 排ガスフィルタケーシングの腐食・貫通穴の確認について
 - 除染装置スラッジ回収装置設置に伴うプロセス主建屋内干渉物撤去工事について
 - 油処理装置の排ガス系統出口におけるダスト他の測定結果について
- 原子力規制庁は、上記説明について確認するとともに、以下のとおりコメントした。
 - 雑固体廃棄物焼却設備 排ガスフィルタケーシングの腐食・貫通穴の確認について
 - ✓ 今後の対策について、まとめり次第改めて説明すること。
 - 除染装置スラッジ回収装置設置に伴うプロセス主建屋内干渉物撤去工事について
 - ✓ 撤去工事については実施してよいこと。そのうえで、今後、実施計画の記載が除染装置の稼働状況や関連する撤去工事の実態と整合するよう変更申請をすること。
 - 油処理装置の排ガス系統出口におけるダスト他の測定結果について
 - ✓ 次回運転後も、その測定結果がまとめり次第面談にて報告すること。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- 汚染水対策スケジュール（2023年2月22日現在）
- 水処理設備の運転状況、運転計画（2023年2月17日～2023年3月16日）
- 福島第一原子力発電所の滞留水の水位について（2023年2月17日～2023年3月2日）
- 各エリア別タンク一覧 1～4号機用汚染水貯蔵タンク

- 汚染水等構内溜まり水の状況（2023.2.16時点）
- 建屋内における残水等の状況について
- 福島第一原子力発電所における固体廃棄物について
- 建屋への地下水流入抑制対策（建屋間ギャップ端部止水）による建屋の耐震性評価への影響について
- 雑固体廃棄物焼却設備 排ガスフィルタケーシングの腐食・貫通穴の確認について
- 除染装置スラッジ回収装置設置に伴うプロセス主建屋内干渉物撤去工事について
- 油処理装置の排ガス系統出口におけるダスト他の測定結果について

以上